

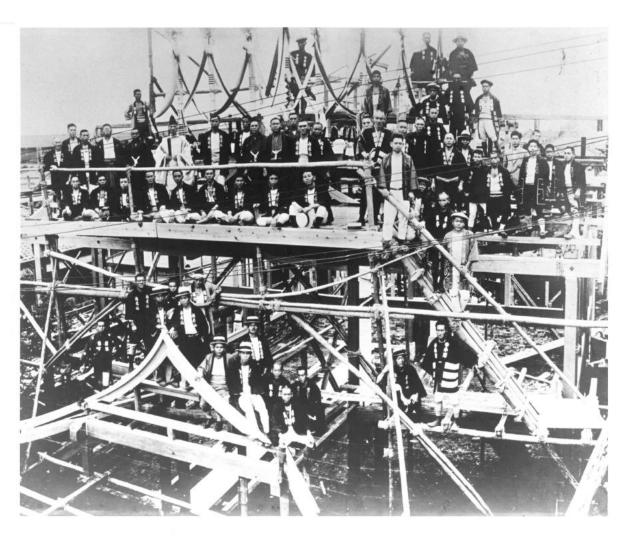
稲荷湯

あさしょう

16N1147 山崎百々美

16N1004 朝野翔 16N1056 桑原楽都 16N1074 鈴木真優 16N1094 鶴川留美 16N1125 藤田晃也 16N1130 松川友哉 16N1134 満石健人 稲荷湯は北区滝野川にある。 大正時代の初めから この地で銭湯を始め、現在の建 物は昭和5 (1930) 年に建てら れた。

法被を着た大勢の大工が梁にまたがる、 建設時の写真が残されている。



現在もその当時の姿を維持できているのは、 いるのは、 腕のい大工が丹精込めて造った 建物を、ご家族が代々大切に守っ

てきたからこそだ。

銭湯といえば 富士山の絵 Train and the second Contract of the State of

東京型銭湯の湯船が正面ペンキ絵の下 にあるのは

絵の中の海・川・湖の水を真下の湯船 と一体として考え

富士山で清められた水の中に身をゆだね、体を清めるという日本古来からの「禊(みそぎ)」の思想が根底にあると思われる。

富士山を描いているのは 昔は早川利光さん 現在は丸山清人さん 毎度お任せで描いてもらっており、 30年経たない。

ペンキ絵はすぐにはげてしまうため年に一度上書きしています。

UUUU UL

稲荷湯の坪庭には池に鯉がいる。

銭湯には鯉が多くいるが、 これは鯉が縁起のよい魚である ことが関係している。



稲荷湯の桶は「木桶」

木桶の手入れは大変らしく、

手入れに自信のある 稲荷湯ならではのこだわり。 木桶は毎年正月の 朝湯のタイミングで 取り替えているようで、

それを楽しみにやってくるお客さんも多いそう。

3年前の大幅改修

3年前にお風呂場を 全面的に改修した際に 以前は薪でお湯を沸かしていたが ガスになった。

今でも大量の薪が敷地内に残っているほか、当時まで使われていた 煙突もまだ残されている。 その改修の際に 若い世代の客層への配慮から番台をな くそうかとも考えたが、 少なくなってきているからこそ 稲荷湯の魅力として残していこうと決 めたそう。











